

島原市水道事業業務状況説明書

平成26年 6月 2日公表

島 原 市

目 次

1 概況	1 頁
2 事業の概況	2 頁
3 工事の概況	3 頁
4 予算の概要	
平成26年度島原市水道事業会計予算	
第1条（総則）～第3条（収益的収入及び支出）	4 頁
第4条（資本的収入及び支出）	
～第6条（予定支出の各項の経費の金額の流用）	5 頁
第7条（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）	
～第9条（たな卸資産購入限度額）	6 頁

1 概 況

(1)業 務 状 況

平成26年3月末日現在の給水戸数は、上水道で15,946戸、前年同期比 13戸(0.1%)の減で、簡易水道が、683戸で前年同期比 3戸(0.4%)の増となりました。

有収水量は上水道が、1,921,184 m³で前年同期に比べ 2,823 m³ (0.1%) 減少し、簡易水道が98,768 m³で前年同期に比べ 814 m³ (0.8%) 減少しております。

(2)工 事 等 の 状 況

工事等の概況は別表のとおりで11件、工事費総額 122,064,600円となっており、内訳は拡張工事が礪石原第1水源さく井工事等の4件で56,712,600円、改良工事が大手原5号線配水管布設替工事等の7件で、65,352,000円となっております。

(3)経 営 方 針

給水収益は年々減少傾向の中、引き続き老朽管の計画的な布設替工事を施工し、水道施設の改善等を図りながら将来にわたる水の安定供給、水質の安全性の確保に努めます。

また、平成26年4月1日から有明町簡易水道事業との事業統合及び統一料金への改定により、給水収益の増を図ると共に、水道事業基本計画で策定した事業計画に沿った水道施設の更新と再構築及び配水システムの見直し、低コストによる管理運営を図ってまいります。

2 事業の概況

(1) 業務量(平成26年3月末)

区 分		単位	上 水 道			簡 易 水 道		
			本 年 度	前 年 度	前年度との 比較増減	本 年 度	前 年 度	前年度との 比較増減
給水区域内人口		人	33,733	34,053	△ 320	2,236	2,272	△ 36
給 水 人 口		人	33,699	34,018	△ 319	2,230	2,267	△ 37
普 及 率		%	99.9	99.9	0	99.7	99.8	△ 0.1
給 水 戸 数		戸	15,946	15,959	△ 13	683	680	3
配水量	10月～3月	m ³	2,452,852	2,428,224	24,628	130,533	135,461	△ 4,928
	1ヶ月平均	m ³	408,809	404,704	4,105	21,756	22,577	△ 821
	1日平均	m ³	13,477	13,269	208	717	744	△ 27
有収水量	10月～3月	m ³	1,921,184	1,924,007	△ 2,823	98,768	99,582	△ 814
	1ヶ月平均	m ³	320,197	320,668	△ 471	16,461	16,597	△ 136
	1日平均	m ³	10,556	10,514	42	543	547	△ 4
一日最大給水量		m ³	16,606	15,908	698	954	959	△ 5
有 収 率		%	78.3	79.2	△ 0.9	75.7	73.5	2.2

(2) 用途別使用水量(平成25年10月～平成26年3月)

区 分	上 水 道				簡 易 水 道			
	戸 数	基本水量	超過水量	計	戸 数	基本水量	超過水量	計
	戸	m ³	m ³	m ³	戸	m ³	m ³	m ³
家 事 用	13,592	545,096	789,864	1,334,960	607	26,648	59,018	85,666
業 務 用	2,343	72,741	509,282	582,023	76	1,945	11,157	13,102
船舶給水栓	11	0	4,201	4,201	0	0	0	0
計	15,946	617,837	1,303,347	1,921,184	683	28,593	70,175	98,768

※戸数は3月末現在

3 工 事 等 の 概 況

No.	工 事 名	工 事 費	着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	備 考
1	礪石原第1水源さく井工事	28,696,500	平成25.9.17	平成26.1.31	拡 張 (再掲)
2	下折橋配水管布設工事	3,547,950	平成25.10.21	平成25.12.6	拡 張
3	外港大手広場線配水管布設工事	10,060,050	平成25.10.29	平成26.2.19	拡 張
4	制札・江里線他1線配水管布設工事	14,408,100	平成25.12.3	平成26.3.10	拡 張
5	大手原5号線配水管布設替工事	14,705,250	平成25.11.13	平成26.2.28	改 良
6	安徳・新山線他1線配水管布設替工事	14,118,300	平成25.11.15	平成26.3.7	改 良
7	国道251号線配水管布設替工事	18,044,250	平成25.12.9	平成26.3.17	改 良
8	中木場低区配水池送水ポンプ取替工事	4,814,250	平成25.12.11	平成26.3.14	改 良
9	森岳第2水源動力制御盤取替工事	5,187,000	平成25.12.11	平成26.3.20	改 良
10	折橋第3配水池記録計取替工事	4,441,500	平成25.12.11	平成26.3.7	改 良
11	上の原第1配水池配水流量計取替工事	4,041,450	平成25.12.11	平成26.2.21	改 良
	合 計	122,064,600			

4 予算の概要

平成26年度島原市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 平成26年度島原市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

上水道事業

(1) 給水戸数	19,600 戸
(2) 年間総給水量	6,217,000 m ³
(3) 1日平均給水量	17,033 m ³

簡易水道事業

(1) 給水戸数	687 戸
(2) 年間総給水量	257,000 m ³
(3) 1日平均給水量	704 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款	水道事業収益	850,619 千円	
第1項	営業収益	753,990 千円	
第2項	営業外収益	96,627 千円	
第3項	特別利益	2 千円	

	支	出	
第1款	水道事業費用	731,030 千円	
第1項	営業費用	624,987 千円	
第2項	営業外費用	95,256 千円	
第3項	特別損失	10,787 千円	

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 244,048千円は、当年度分消費税資本的収支調整額 45,891千円、過年度分損益勘定留保資金 32,763千円、当年度分損益勘定留保資金 165,394千円で補てんするものとする。)

収 入		
第1款	資本的収入	527,215 千円
第1項	企業債	415,000 千円
第3項	固定資産売却代金	1 千円
第4項	負担金	4,320 千円
第5項	補助金	107,894 千円

支 出		
第1款	資本的支出	771,263 千円
第1項	建設改良費	630,429 千円
第2項	企業債償還金	140,834 千円

(企 業 債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起 債 の 目 的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
上水道拡張事業	千円 230,000	証書借入	年 4.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借入れを行った場合について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	30年以内(内据置5年以内)元利均等償還又は元金均等償還。繰上償還又は低利に借換えすることもある。
上水道改良事業	100,000			
簡易水道拡張事業	85,000			
計	415,000			

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することのできる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費を、その経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 143,845 千円

(2) 交 際 費 11 千円

(一般会計からの補助金)

第8条 中木場、油堀・長貫及び有明町簡易水道建設事業の起債に係る元利償還、地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費のため、この会計へ補助を受ける金額は 27, 173千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は 12, 179千円と定める。

島原市長 古 川 隆三郎